



iPad Wi-Fi バッテリーの交換

iPad Wi-Fiの内蔵リチウムイオンバッテリーを交換します。

作成者: Walter Galan



はじめに

iPadのバッテリーを交換するための修理ガイドです。



ツール:

- メタル製スパッジャー (1)
- iFixit開口ツール (1)
- スパッジャー (1)
- T5トルクスドライバー (1)



部品:

- iPad Wi-Fi/3G Battery (1)
- iPad Display Clip Set (1)

手順 1 — ディスプレイアセンブリ



- ディスプレイガラスにヒビが入ってしまった場合、さらにヒビが広がってしまったり、怪我をすることがないように、作業中はガラス表面にテープを貼ってください。
 - iPadディスプレイの上に透明の梱包用テープを貼り付け、ディスプレイ全体が覆われるまで重ねて貼ります。
 - ① この作業はヒビ割れたガラスを固定し、ディスプレイをこじ開けた際の構造上の一体性を守る為です。
 - この手順に書かれた通りに作業を進めるように最善を尽くしてください。しかしながら、ガラスが一度割れてしまうと、作業が進むにつれて広がってしまいます。その場合、ガラスを取り出すためにメタル性の開口ツールが必要になるかもしれません。
- ⚠ 保護メガネを必ず装着してください。そしてLCDスクリーンにダメージが入らないようにご注意ください。**

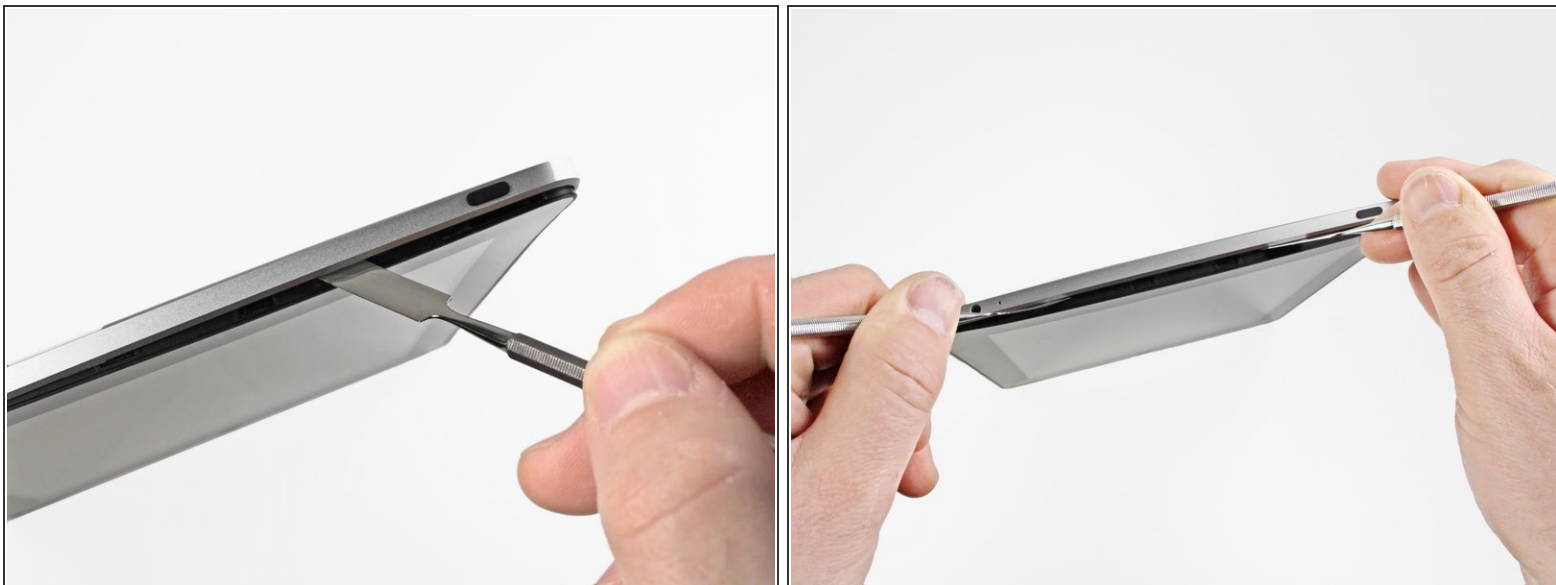
手順 2



! このガイドでは、アルミニウム製本体からiPadのディスプレイアセンブリを取り外します。ディスプレイアセンブリやそれを固定している壊れやすいクリップにダメージを与えないように、上記の手順を読み、慎重に指示に従ってください。

- 左の画像では、ディスプレイアセンブリを固定している14個のメタル製クリップがあります。次の手順でこじ開け作業をするとき、開口ツールを使って、これらのクリップ自体をスライスするのではなく、クリップ周辺をこじ開けるよう最善を尽くしてください。
- i** クリップを破壊してしまった場合、[ここ](#)から交換用パーツを購入できます。

手順 3



- 上部ディスプレイアセンブリの端とリアパネルアセンブリの間にメタル製スパッジャーを差し込みます。
- スパッジャーを回転させながらディスプレイの上部端に沿ってタブを解放します。
- 2本目のメタル製スパッジャーを上部ディスプレイアセンブリの端とリアパネルアセンブリの間に差し込み、タブが再装着するのを防ぎます。

手順 4



- スパッジャーを使って、iPadの右端に沿ってスライドします。
- フロントパネルは、上部、下部、左側に付けられたメタル製クリップでアルミニウムの背面に固定されています。右側には、バックプレートの凹みにスライドするためのプラスチックのタブが付いています。
- クリップ全部が外れたら、フロントパネルの左側を持ち上げて、左側にスライドし、アルミ製バックプレートからタブを外します。

 慎重かつゆっくりとこじ開けてください。抵抗を感じたら、その場で作業を中止して、別の場所に移動して再試行してください。

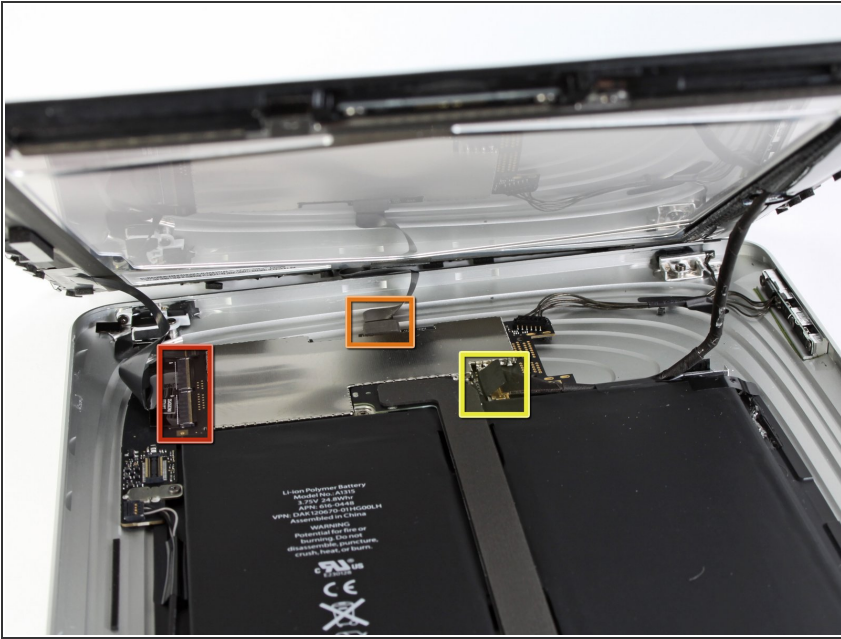
手順 5



- ディスプレイアセンブリをリアパネルアセンブリの下側端より持ち上げます。

⚠ この時点で、ディスプレイを完全に取り外さないでください。リアパネルアセンブリと繋がっています。

手順 6



- 次の手順では、ディスプレイアセンブリをロジックボードに接続している3本のケーブルの接続を外します。ケーブルは、次のコンポーネント用です。
 - デジタイザー
 - 環境光センサー
 - ディスプレイデータケーブル

手順 7



- プラスチック製開口ツールの先端を使って、ロジックボード上のソケットにデジタイザーリボンケーブルを押さえている固定フラップを跳ね上げます。

⚠ ソケットではなく、固定フラップのみを跳ね上げているか確認してください。

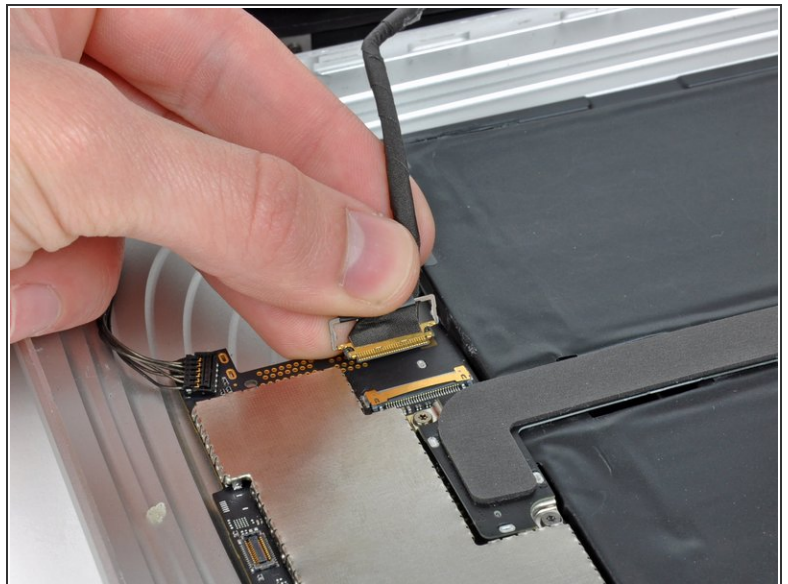
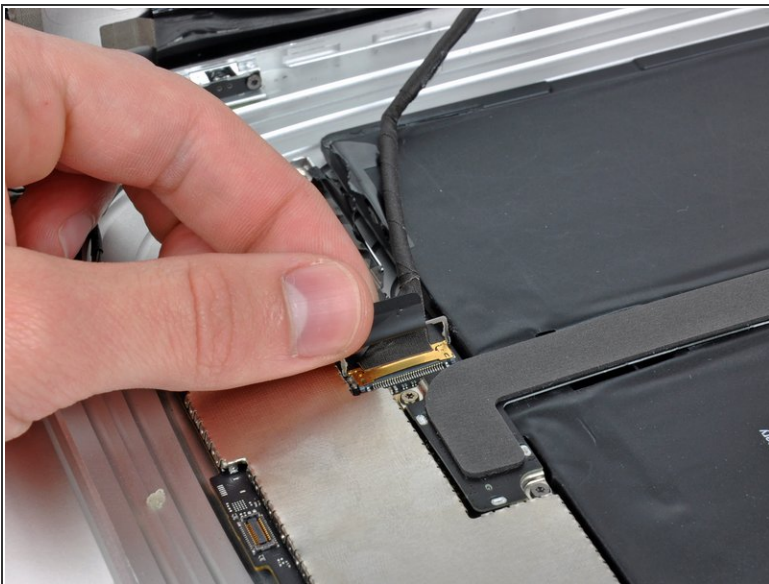
- ソケットからデジタイザーリボンケーブルをまっすぐ引き抜きます

手順 8



- プラスチック製開口ツールを使って、ソケットから環境光センサーコネクタを慎重に持ち上げて外します。

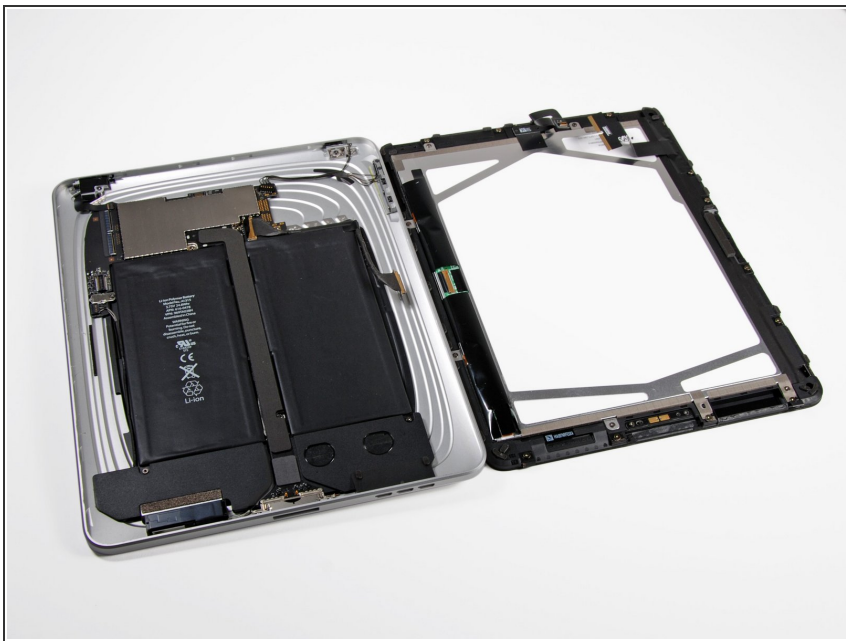
手順 9



- 黒のプラスチック製プルタブを持って、メタル製リテーナーを跳ね上げて、メインボードからディスプレイデータケーブルの接続を外します。
- ソケットからケーブルコネクタを引き抜きます。
-  ロジックボード表面と平行に、コネクタを引っ張ります。

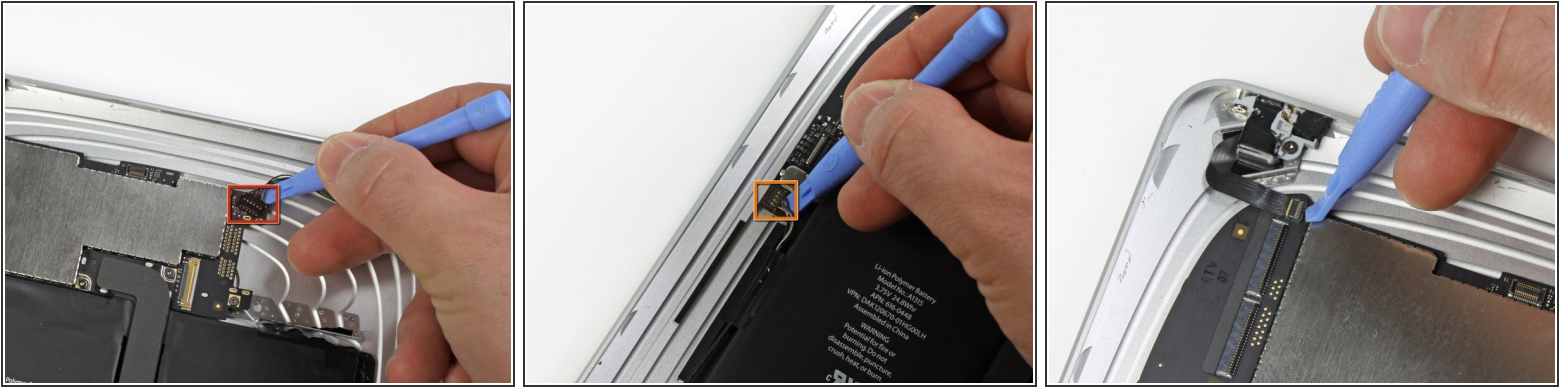
2021-02-09 01:27:22 AM (MST)

手順 10



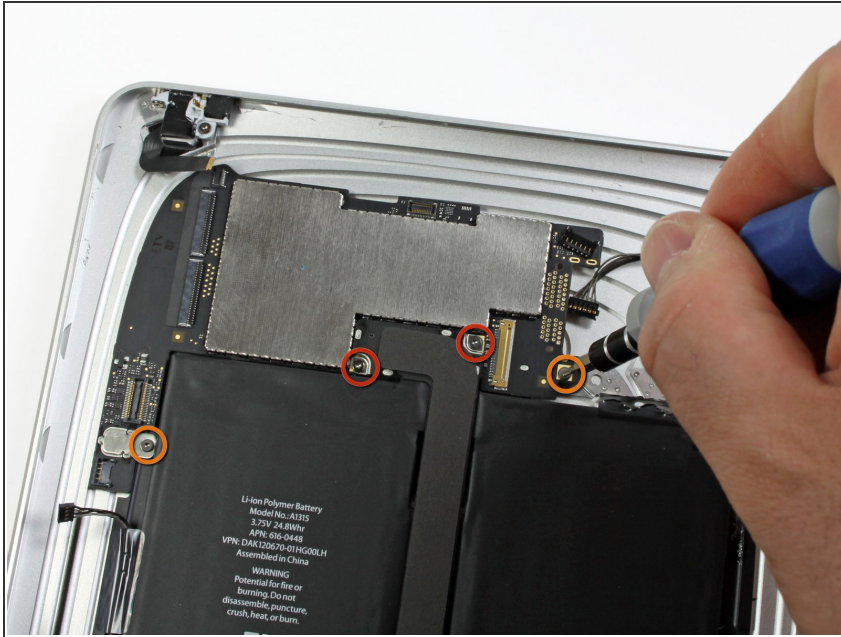
- リアパネルアセンブリからディスプレイアセンブリを取り外します。

手順 11 — ロジックボード



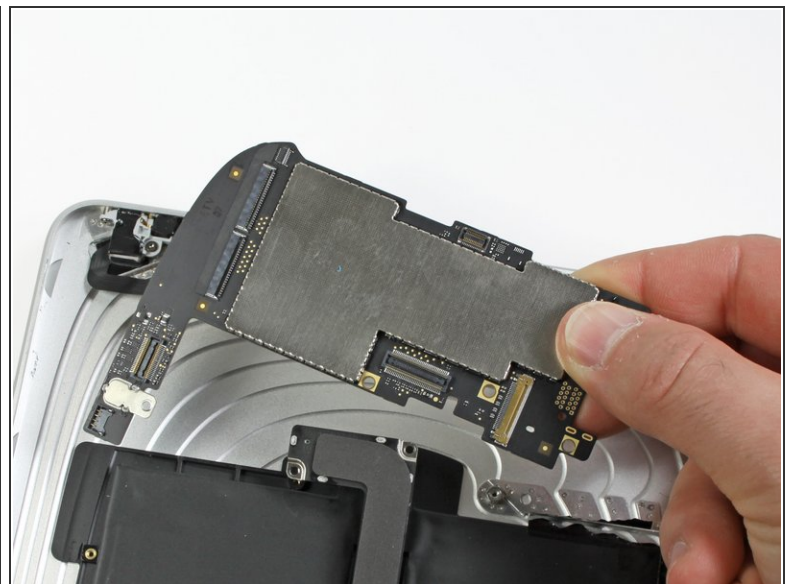
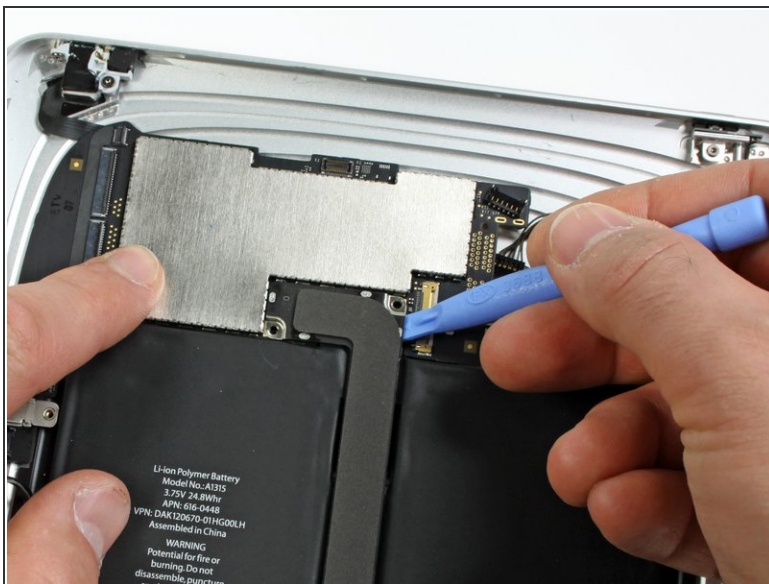
- プラスチック製開口ツールの先端を使って、次の作業をします。
 - ワイヤの下からロジックボードからサイドボタンコネクタを持ち上げます。
 - スピーカーワイヤの下からロジックボード上のソケットからスピーカーコネクタを持ち上げます。
 - ヘッドホンジャック付近のソケット上のZIFリボンケーブル固定フラップを注意深く跳ね上げます。
- ⚠ ソケットではなく、固定フラップのみを跳ね上げているか確認してください。
- iPadの左側に向けてヘッドホンジャックリボンケーブルを引っ張り、ソケットから接続を外します。

手順 12



- ロジックボードをリアパネルアセンブリに固定している次のネジを外します。
- 4.56 mm T5トルクスネジ 2本
- 3.76 mm T5トルクスネジ 2本

手順 13



- プラスチック製開口ツールの先端を使って、ロジックボードからドックケーブルコネクタを注意深くまっすぐ持ち上げます。
- リアパネルアセンブリからロジックボードを持ち上げます。

手順 14 — バッテリー



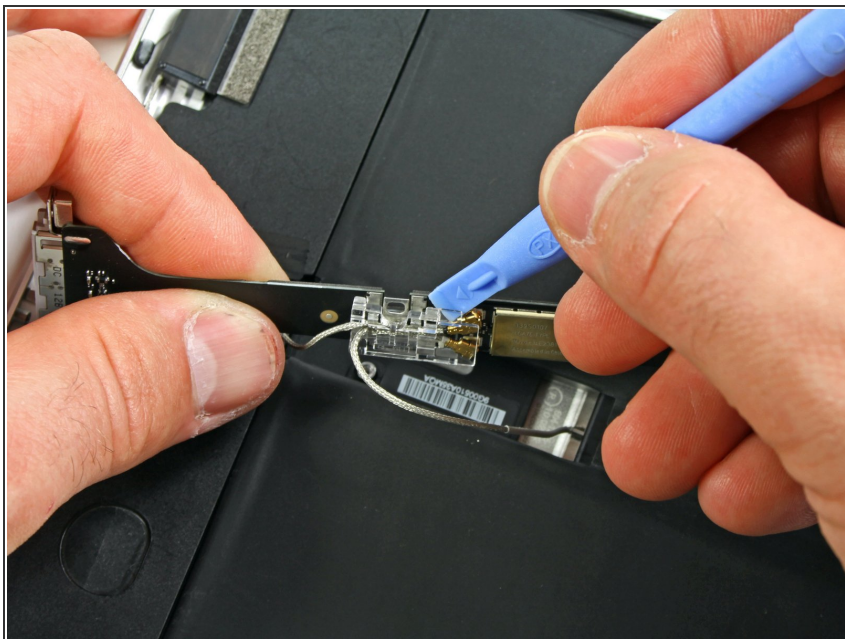
- リアパネルアセンブリにスピーカーアセンブリを固定している、2.84mm T5トルクスネジを2本外します。
- リアケースアセンブリに固定された中央のドックケーブルから、T5トルクスネジを1本外します。

手順 15



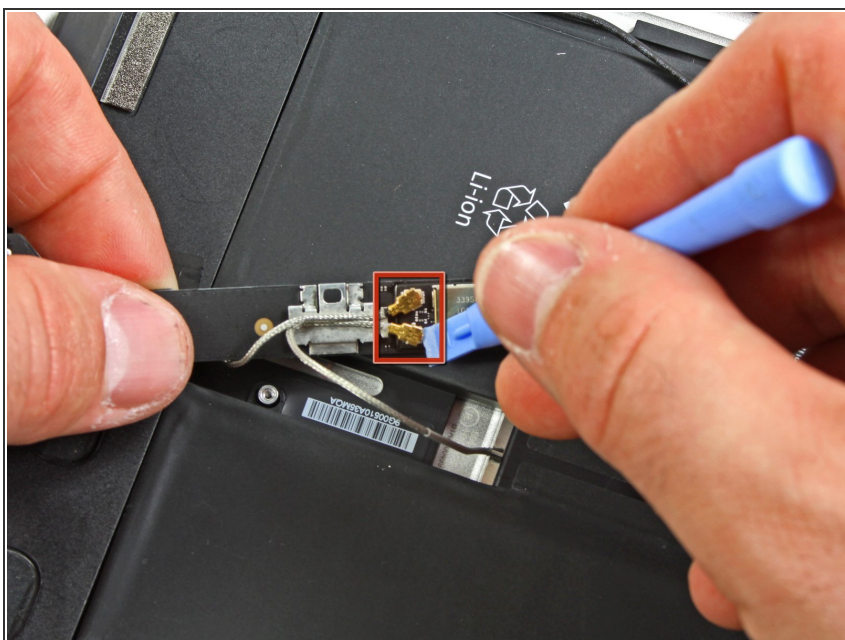
- ドックコネクタケーブルをリアケースに固定している2.84mm T5トルクスネジを2本外します。

手順 16



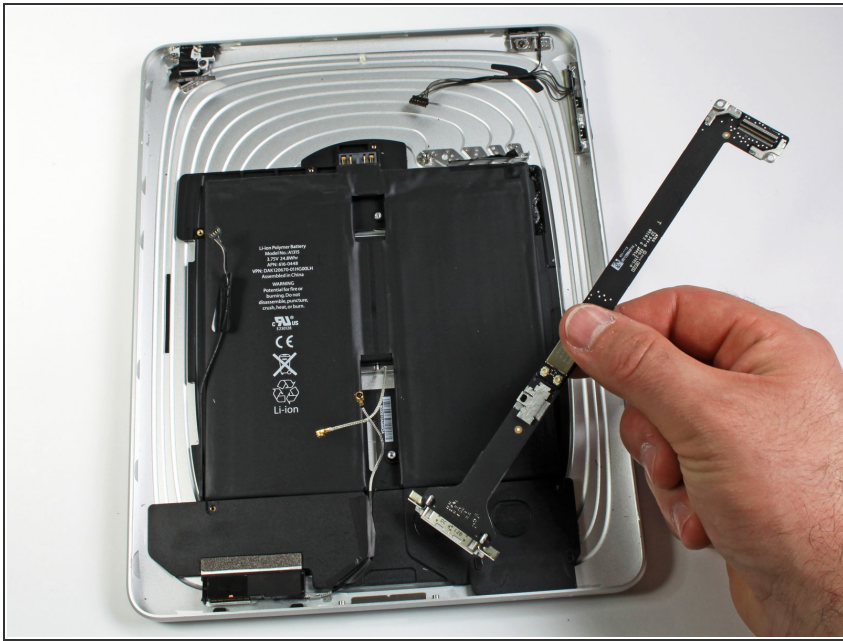
- プラスチック製開口ツールを使って、WiFi/Bluetoothとドックコネクタケーブルを保護しているプラスチック製カバーを注意深く取り外します

手順 17



- Wi-FiとBluetoothアンテナをWi-Fi/Bluetoothボードの各ソケットから慎重にこじ開けて外します。

手順 18



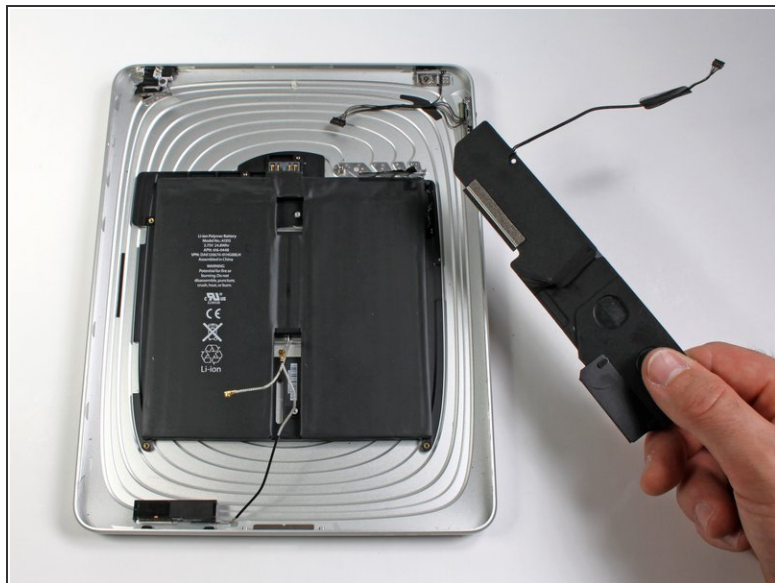
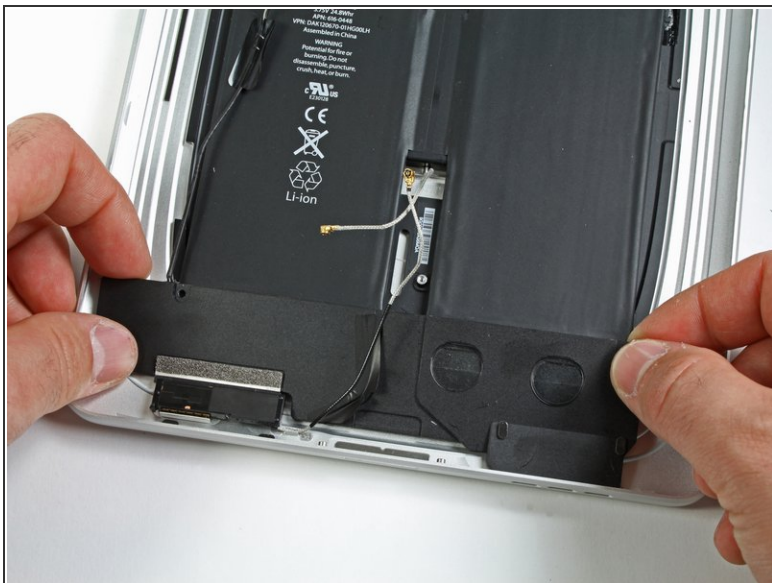
- リアパネルアセンブリからドックコネクタケーブルを持ち上げて外します。

手順 19



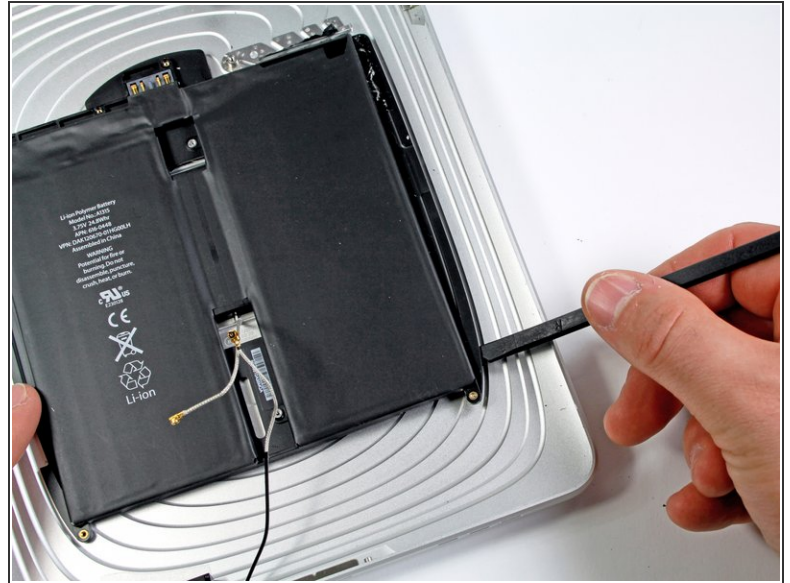
- バッテリーケースの左側からスピーカーケーブルを解放します。
- スピーカーアセンブリのルートからWi-Fiアンテナを解放します。

手順 20



- スピーカーアセンブリを持ち上げて、下部ケースからポートが外れるまで、上向きに押し出します。
- スピーカーアセンブリをリアパネルアセンブリから取り出します。

手順 21



! バッテリーは、大量の接着剤でリアパネルに固定されています。作業には忍耐が必要で、慎重に進めてください。

- スパッジャーの平面側先端を使って、下部ケースからバッテリーを慎重にこじ開けます。
 - スパッジャーでバッテリーの右側に沿って慎重に左右に揺らしながらスライドし、バッテリーとケースの隙間を大きくしていきます。
- i** バッテリーの右側がリアパネルより外れるまで、続けてこじ開けます。

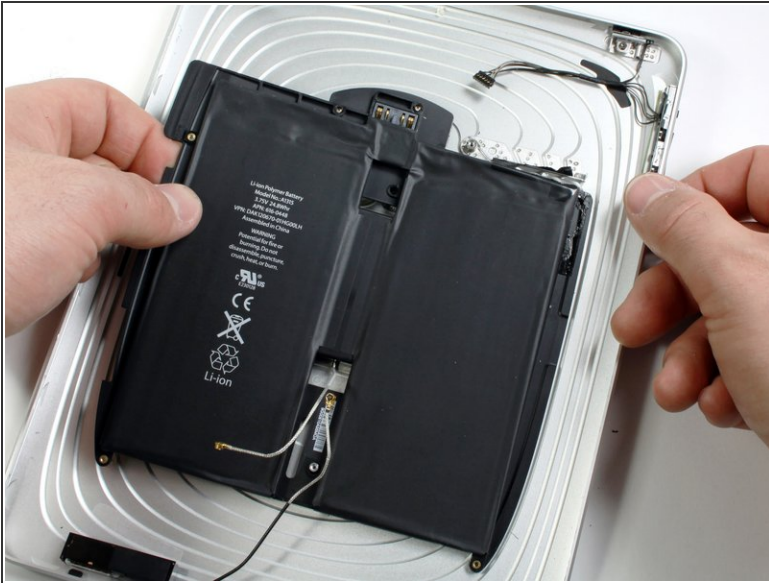
手順 22



- スパジジャーの平面側先端をバッテリー上部端の下に差し込み、接着剤を剥がします。

① バッテリー上部がリアパネルから解放されるまで、続けて接着剤を切開します。

手順 23



- バッテリーが十分に外れたら、手でリアパネルにバッテリーを固定している接着剤の残りを剥がします。
- バッテリーをリアパネルから取り出します。

デバイスを再組立する際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。